

ほけんだより

2019年 3月

友田 保育園

今年度も残すところあと1ヶ月となりました。

子どもたちは、1年間で身体的な成長はもちろんのこと、行動、言葉などの表現も成長しています。最後の1ヶ月、みんな元気に新年度を迎えられるよう大切に過ごしましょう。

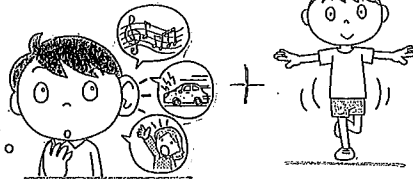
2月の保健

- ・2月には、インフルエンザの発病はありませんでした。
- ・リンゴ病(伝染性紅斑)と手足口病の発病がありました。
- ・結膜炎、麦粒腫(ものもらい)、目やになど目の疾患がみられました。
- ・その他、発熱、咳、嘔吐、下痢でお休みのお子さんが数名いました。



3月3日は耳の日です

☆耳は、音を聞くだけでなく、体の平衡感覚をつかさどる大切な役目もあります。



☆子どものうちは、耳管が太くて短く水平に近いので、鼻やのどに付いている細菌が耳管を通して中耳に入り、中耳炎の原因になることがよくあります。

「急性中耳炎」

「急性中耳炎」は、風邪などの感染症の後、その細菌が耳管から中耳に入り膿がたまり、激しい痛み、発熱、耳だれなどの症状がでます。



耳が痛い

「滲出性中耳炎」

「滲出性中耳炎」は、化膿しないで、中耳に液がたまる病気です。痛みはありません。鼓膜の響きが悪くなり聞こえが悪い、耳が詰まった感じ、自分の声が響くといった、はっきりしない症状が続きます。



耳の中がジクジクしている

<耳の治療は、医師の OK が出るまでしっかり治療を続けましょう>

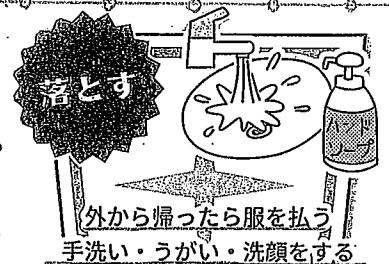
きちんと治療しないと、何度も再発を繰り返し慢性化することがあります。



音がきこえにくい

花粉症はどうしてなるの？

- ①花粉が目や鼻に入ります。
- ↓
②免疫細胞が花粉を異物だと勘違いし次に花粉が入ってきた時に攻撃するための「抗体」を作ります。
- ↓
③花粉が入ってきた時に「抗体」が攻撃して **涙** が出ます。



鼻水
くしゃみ

「爪を切ってあげましょう」

- ・0歳、1歳の子どもは、自分から爪を切ってとは言えません。
- ・1週間に1回、爪切りをする習慣をつけましょう。

「髪は目にかからないように切りましょう」

前髪が目に入ると、目が痒くなったり、結膜炎など目の病気にかかりやすくなります。

